

# 鉄道ピクトリアル

2011年8月号 Vol.61 No.8 通巻No.851

## <特集> 地方私鉄の現状

■表 紙 熊本電気鉄道モハ5100形 ..... 岩永 伸一  
北熊本 2011-3-14

## ■グラフ

### この地にありて（1～8ページ）

井上英樹・佐野嘉春・眼目佳秀・神田竜司・佐藤利生 ..... 戸塚光弘・澤木良直・河原慶明・杉崎健一・下嶋一浩  
長谷川佳敬・福田静二・石原裕紀・森田 宏・和田康之  
**第三セクター鉄道の奮闘（34～39ページ）**  
尾崎 渉・井上英樹・岡本文彦・赤座安彦・山口 徹  
..... 下嶋一浩・白土洋次・佐藤利生・森 友紀・大里信之  
佐々木修宏・金子 聰・井上 武

\*

地方に咲いた個性派たち ..... 写真：三神康彦・川島常雄ほか... 40  
上田電鉄別所線の近代化進展を見つめて ..... 斎藤 幹雄... 46  
\*

Pictorial Color Gallery りんごの里の湘南フェイス ..... 塩塚 陽介... 73  
「JR東日本高崎支社485系「リゾートやまどり」／南海電気鉄道12000系「サザン・プレミアム」／JR東日本C61 20が6月4日上越線で運転開始／京阪電気鉄道ダイヤ改定ほか」  
トピック・フォト（各地・関東・中部・関西）..... 80  
国電変革期の東海道東京口 ..... 河 昭一郎... 90  
D51その一族—1115分の1の素顔—(123) ..... 構成：編集部... 92  
ローヌエクスプレスとリヨンのLRT ..... 西 田 敬... 94  
台湾の保存機関車近況 ..... 佐藤 繁昌... 96

## ■本文

今月の話題：地方私鉄の現状 ..... 編集部... 9  
地方私鉄の現状と課題を考える ..... 大島登志彦... 10  
三岐鉄道を訪ねて ..... 真鍋 裕司... 19  
最北の私鉄は青空博物館—津軽鉄道の“お宝”を守る男たち— ..... 三瓶 嶺良... 26  
地方私鉄活性化への取り組みをめぐる話題 ..... 斎藤 幹雄... 50  
地方私鉄へ譲渡された元東急の車両の近況 ..... 富永 苫樹... 59  
統計から見る地方私鉄 ..... 柴田 東吾... 71

\*

鉄道の話題 ..... 編集部... 49  
書評(570)『新交通システム建設物語  
—一日暮里・舎人ライナーの計画から開業まで—』 ..... 西野 保行... 97  
ローヌエクスプレスとリヨンのLRT  
—フランス初の空港直通「急行トラム」— ..... 西 田 敬... 98  
平成23年度JR事業計画と設備投資 ..... 編集部... 104  
1960年代前半 国電変革期の東海道線東京口〔Ⅱ〕 ..... 河 昭一郎... 110  
5月のメモ帳 ..... 118  
読者短信・情報ファイル ..... 119  
後部車から ..... 123

ISSN0040-4047  
Tetsudō pikutoriaru

## 今月の話題



カット：山本茂樹

## 地方私鉄の現状

小社で出版している国土交通省鉄道局監修『鉄道統計年報』によると、鉄道事業者の分類として、大きくなればJRと民鉄に分けられ、さらに民鉄は業態別に大手、中小、公営に分類されている。さらに機能別分類および分類基準として大都市高速鉄道、路面電車、地方旅客鉄道、観光鉄道、貨物鉄道に分けられて、各事業者はそれぞれの分類にあてはめられて示されている。近年、少子化をはじめとする社会状況を背景として、鉄道をめぐる事業環境は厳しい状態であるが、その中でも中小規模の地方旅客鉄道の範疇に入る鉄道事業はとりわけ厳しさを増しており、路線維持の是非が取り沙汰されるなど、危機に直面している鉄道も少なくない。本号ではこうした状況下におかれる中小の私鉄の近年の難しい局面を概観するものである。なお、私鉄・民鉄の使い分けはとくに本特集では厳密にはしていない。

さて、地方私鉄の危機は今に始まったものではなく、1960～70年代、自動車交通の発達とともに、役割を終えたとして地域輸送を担った多くの鉄道が消えていった。その後も廃止路線が散見される中、1980年代には国鉄ローカル線の転換で、各地で第三セクターによる私鉄が発足、数の上では増加傾向を示した。しかし、鉄道の維持に向けた苦難は変わりなく、近年はますます大きく変容する社会情勢により、まさに崖っぷちの運営を強いられている事業者が多い。その一方、地域の公共交通機関として鉄道を維持するために行政支援の整備、沿線を中心としたセンター組織の協力など、明るい兆しも見える。多彩な個性を持った愛すべき地方の中小私鉄では、今日も輸送需要の増加をめざしたさまざまな取り組みが行われており、今後のさらなる奮闘に期待したいものである。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI  
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan